

「平成 29 年度 近畿地区助産師職能合同研修会」のご案内

「今こそ助産師の出番！」

アドバンス助産師が全国で 11002 人、近畿地区で 2082 人誕生しました。自律して助産ケアを実践できる能力を認証されていることから、これから院内助産・助産外来などで専門性を発揮することを期待されています。

また、少子化の時代において、助産師に期待される役割はどんどん多様化してきております。妊娠・分娩・産褥期以外でも「女性の一生に寄り添う専門職」としてより一層幅広く活動していくために、今年度も近畿地区合同で研修会を開催いたします。

ご多用中とは存じますが、是非ともご参加下さいませようにご案内いたします。

日 時：	平成 29 年 12 月 2 日 (土) 13:15~16:30
会 場：	佛教大学 二条キャンパス
定 員：	200 名(先着順)
主な対象：	助産師・保健師・看護師・学生・その他
資 料 代：	500 円 (当日受付時 支払)
受付期間：	平成 29 年 9 月 19 日 (火) ~10 月 31 日 (火)
注意事項：	裏面の申込書に必要事項をご記入の上、FAX お申込み下さい。 なお、先着順とし、定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

プログラム

司会：滋賀県看護協会 助産師職能委員長 吉岡千晴

13:15~13:20 開会のあいさつ 日本看護協会 助産師職能委員 日隈ふみ子

13:20~14:40 「アドバンス助産師に期待すること」
公益社団法人 日本看護協会会長 福井トシ子

14:40~14:55 休憩
事前テスト



熱いメッセージを
いただきます！

14:55~16:15 「母体感染のリスクと対応」
大阪急性期総合医療センター 感染管理認定看護師 飯野江利子
アドバンス助産師

16:15~16:25 質疑応答・事後テスト

16:25~16:30 閉会のあいさつ 大阪府看護協会 助産師職能委員長 宮川祐三子

*本研修は、助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）レベルⅢ認証申請に活用可能な研修です。修了書を発行いたします。（必修研修：母体感染のリスクと対応）

主 催：公益社団法人京都府看護協会（代表） 公益社団法人大阪府看護協会
公益社団法人奈良県看護協会 公益社団法人兵庫県看護協会
公益社団法人和歌山県看護協会 公益社団法人滋賀県看護協会